

## (仮称) 第2次亀岡市環境基本計画の重点施策について

### ○水環境と生物多様性の維持保全（生活環境、快適環境、自然環境）

亀岡市の豊かな自然を代表する保津川には、天然記念物アユモドキを始めとする多種多様な動植物が生息しています。その水辺環境を守り生物多様性を維持することを目指します。

- ・天然記念物アユモドキの保護保全
- ・生物多様性の維持保全
- ・保津川を始めとする水辺環境の整備
- ・漂着ごみ対策及び環境美化活動の推進（海ごみサミットの開催）
- ・河川における水質の保全

### ○省エネルギー対策と自然エネルギーを活用した暮らし（地球環境、温暖化対策）

近年の環境問題において、エネルギーの消費量が増大し、二酸化炭素量が増加したことによる地球温暖化は、世界的な緊急課題とされています。

そこで、エネルギーを効率的に使用するほか、太陽光や太陽熱などの自然エネルギー利用を推進し、私たちの日常生活や経済活動に伴って発生する二酸化炭素の排出抑制に取り組みます。

- ・環境マネジメントの運用による管理
- ・省エネルギー対策の推進  
（みどりのカーテン、ライトダウンキャンペーン、公共施設の省エネ対策等）
- ・地産地消の推進
- ・太陽光発電等の導入及び普及啓発の推進
- ・自然エネルギーの調査及び利活用への研究

### ○協働による環境に配慮したまちづくり（協働）

現在の亀岡市には数多くの環境課題があり、その課題解決に向けた取り組みの推進が求められます。このような環境課題を解決するため、市民との協働による環境施策の展開を目指し地域及び事業所等における環境保全活動の推進に努めます。

- ・次世代を担う子どもたちへの環境教育の充実
- ・地域及び事業所等における環境保全活動の推進
- ・環境に配慮したまちづくりの推進
- ・環境啓発事業の充実